

社会奉仕 長谷川（恵）会員

分水ロータリークラブがホスト役の新潟第四分区のI Mに参加して来ました。

会場の分水町文化センターも「水の文化と良寛の里」にふさわしい素晴らしい所でした。

今回のフォーラムのテーマは「我クラブの特長」と言う事で各クラブの会長さんが発表されました。

各クラブ共会員の増強と退会防止に苦勞されているようです。

特に田上あじさいロータリークラブでは、女性会員が5名もいるにも関わらず発表当時39名の会員が25名に減少したそうです。又、加茂クラブでは女性会員の増強で3年間で9名の増加があったそうです。

社会奉仕の関係では各クラブ共事業としては単年度ですが、シリーズ的に継続事業として行っているようです。

加茂クラブでは「さわやかドライブ」と称してお年寄りをドライブにつれて行ってそうです。

吉田クラブでは私共クラブと同様に青少年健全育成に力を入れているようです。

クラブの活性化をはかり成功したそうです。

これは来年度、我クラブでも参考になるようです。

会 員 の 声： 山中 正

人は、その死を迎える時、暖かい布団の中、愛する人々に囲まれて逝きたいと考える。

しかし、その思いのとおりにならない事がある。死は突然やってくる。何の前ぶれもなく。

未だ記憶に新しい、北海道奥尻島地震。阪神大震災等に於いては多大な犠牲者があった。逝った人も、残された親族も誠に残念な気持ちであろう。此れ迄の緊急災害の教訓から行政も民間も危機管理のあり方の認識が変わってきた。そして、私達、葬祭関連業者も緊急災害時における遺体収容、保全、搬送、等の対応も変わってきた。現在私が所属している団体で3,000本の本棺を備蓄している。此れ迄の大災害時に拠出し、ボランティア的に遺体の収容、保全、搬送を行ってきた。しかし、本棺の備蓄地区は限られた場所で災害時には輸送手段に困る。また本棺であるため現地で組立ては難しく、時間もかかる。そんな不都合さから私はワンタッチで組立てられるダンボール製の柩を開発した。柩と言って用途は様々である。運搬用の箱になったり、非難地での風避け、間仕切り、水害時での救命ボート、ひっくり返して簡易ベットにもなる。そして、最終的には柩となる。

こんなものが使用されない事を望みながら緊急災害時用の柩を創った。名前を『レスキューボックス・コスモス』と名付けられた。

9月29日例会： 職業奉仕月間 卓話「残留孤児及びその二世」

クリーン三条(有)、(株)ホシノ社長 星野正義様

「保護観察対象者」 梨本清一会員

職業奉仕委員長

10月6日例会： 分区代理を迎えて・ライラ研修報告 平野分区代理 ・ライラ研修生

10月13日例会： ガバナー公式訪問 12:30～ 於三条ロイヤルホテル

10月20日例会： 米山月間 米山奨学委員会

10月27日例会： クラブフォーラム 地区大会報告会

11月3日例会： 文化の日

11月9日例会： (例会日変更) 3RC合同例会

11月17日例会： ロータリー財団月間



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの夢を 追いつけよう

例 会 日
1998. 9 . 22
累 計 No 577
当 年 No 11

国際ロータリー会長 ジェームス L. レイシー 第2560地区ガバナー 富山 富一

会 長／落 合 益 夫

幹 事／梨 木 建 夫

SAA／布 川 和 雄

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事： クラブフォーラム I・M報告会 落合会長、クラブ奉仕(A)堀川会員
クラブ奉仕(B)佐藤(啓)副委員長
職業奉仕 長谷川(博)副委員長
社会奉仕 長谷川(恵)会員

出 席： 本日の出席 51名中 29名

先々週の出席率 51名中 44名 86.27% (前年同期 92.45%)

先週のメークアップ： 9月8日 秋田西RCへ 淵岡 茂さん

16日 三条RCへ 外山晴一さん、山上茂夫さん

18日 吉田RCへ 石川勝行さん、山上茂夫さん

20日 I・M参加(敬称略)落合益夫、梨木建夫、石丸 進

小田登志男、安田貞夫、佐藤啓策、山中 正、長谷川恵慈

長谷川博一、堀川正幸、小林 満、梨本清一、馬場直次郎

山本 賢、久保 博、松永昌一、本間茂男、淵岡 茂

本間建雄美、山崎 勲

21日 三条南RCへ 山上茂夫さん

ビ ジ タ ー： 三条RCより 熊倉昌平さん

三条南RCより 永桶栄資さん

会 長 挨拶： 落合益夫

台風7号も眠っている間に消滅し被害も少なく幸いでありました。

本日は三条南クラブより永桶さん、三条クラブより熊倉さん、ようこそおいで下さいました。

大野会員におかれましては、ガーデンチャペルグランドオープン、大変におめでとうございます。立派な設備に感動致しました。今後一層商売が繁盛されますよう頑張ってください。

20日(日)ご多忙の中、I・Mに参下さいました皆さんご苦勞様でした。後で内容の発表がございま



す。最近の話題の中で、東急百貨店が東京でも超一等地の日本橋店を売却するというニュースがありました。この地は33年に白木屋百貨店を吸収合併したそうです。その白木屋百貨店が電話加入を渋ったという百年前の話が紹介されています。

明治20年代、文明の利器として便利に利用されはじめた電話にお金がかかる、使い走り専門の少年を雇った方が便利で安上がり、又商品の宅配催足やクレームが多くなって商売の妨げになるという理由で大型店でありながら電話加入を拒否した。ライバルの百貨店の中には電話を積極的に利用し、原始的なテレホンショッピングを行ったり、宅配対応やクレーム処理を利用、信頼に変えて商売を伸ばしたそうです。

何事にもメリット、デメリットがあるわけですが、デメリットを積極的に引き出し、メリットに変えていく努力をすることが大切であることを教えています。今の時代の情報機器は携帯電話とインターネットですが、百年後に私達の経営判断が評価されると思いますが、良い評価がされるよう努めたいものです。

幹事報告： 梨木幹事

- ・リサイクルを考える会より

「環境講演会&ガイアシンフォニーⅢ上映会」における共催について（お願い）

日時 平成10年11月3日（火）P. M12:30～

会場 三条市総合福祉センター

- ・ガバナー、青少年奉仕委員長より 第29回ロータクト年次大会登録のお願い

日時 1998年11月28日（土）15:00～

会場 ホテルイタリア軒

- ・三条市青少年健全育成市民大会事務局より 平成10年度「青少年健全育成市民大会」収支決算報告

- ・第2560地区青少年交換委員長より 一年交換学生募集の件お願い（10月〆切）

- ・直前地区幹事、会計長より 1997～98'年度地区会計収支決算報告の件

- ・燕三条駅長、燕三条青年会議所より 燕三条地域親善ゴルフコンペのご案内

日時 平成10年10月9日（金）8:00～

会場 下田城カントリークラブ

- ・第2560地区ロータリアン山の会より 秋の山行ご案内

日時 1998年10月17日（土）～18日（日）

場所 火打山

- ・ガバナー、地区大会親善ゴルフ大会ホストクラブより 地区大会親善ゴルフ大会参加のお願い

に晴れわたった外に出て、勇壮かつ鍛練された素晴らしい分水酒呑童子太鼓の演奏を約30分聞かせて頂きました。ハワイ、中国へも招かれて演奏旅行に行かれたとの事です。第3部の懇親会をもって終了。1時半から6時までの4時間半が流れるように過ぎていった感じでした。登録会員数も270名という参加。分水クラブの方達の努力の結果と思われました。

2、次に内容の良さです。ゼネラルリーダー藤田説量パストガバナーの「レイシーR I 会長のテーマは『ロータリーの夢を追い続けよう』ですがロータリアン一人一人の人格と教養が根本にあって、一つの夢を見ることができると思います。又、ロータリーは単年度で全てのことを行って行きますが、ポリオプラスのような、人のいのちを守世界的な愛情を示すものは、多年継続事業となります。第二次のポリオプラスの募金が始まりますのでご協力を願います。」という基調講演。又第2部の10のクラブ会長の話の内容が非常に良いと思った。それというのも平野分区代理の「各クラブの自慢話、特徴、長所のお話下さい。」という発想が良かったと思いました。燕クラブの「地球環境講演会」開催の話。加茂クラブの16回にもなる「さわやかな老人ドライブ」の話。見附クラブの会員婦人達の大きな協力がある話。等が印象に残りました。なかでも5年目という田上アジサイクラブの話はいちばん記憶に残りました。39名でスタートしたのが今は25名というきびしい状況とのことです。昨今の田上町の景気の悪さがひびいているのでしょうか。でも女性会員は5名いるとの事。是非メーカーアップして下さり会員を紹介していただきたいとの事でした。

3、少し気になった事。これはあくまでも私見ですが、①拡大、増強について。10のクラブの中で増強いちじるしいのが加茂クラブ。1 昨年が41名、昨年が46名、現在は51名。その他細かい所までは良く判りませんが、プラス（新入会員）マイナス（退会）ゼロであれば良いという感じかなということでありました。ある会長さんは、就任早々、退会者防止の為に多くの時間を使うという事でしたが、多少の違いはあれ、このような不景気の中ではそれが実情のようにも思われました。

発足して5年目の田上アジサイクラブの会長さんの話を先程いたしましたが、本当の数の上ではたとえ会員が減っていないとしても、退会予備軍がけっこういるのではないかと思われました。そこでゼネラルリーダー藤田パストガバナーのその人の人格と教養、そしてその人が持っている情報が必要という話が生きてくるのではないかと思いますし、クラブに楽しさがなかったらうまくないという話も的を得ているとおもいますし、又、仕事をしないクラブは成長しない、いや減っていくのではないかという話が意味をもってくるのではないかと思います。ただ、今回のIMで良寛という新しいクラブを発足させようという話が拡大委員会よりなされていましたが、この事がいくらか私は気になりました。退会者は当然あるのだから、その分、減らないように新入会員を増やせば良いのではないかという考え方が気になる所です。これはあくまでも私の私見ですが、今はふやすというよりも、今までの事をふりかえり、より内部を充実する為の時ではないかと思います。ロータリーとは何なのか、数よりも質の向上を目指すべき時なのではないかという思いがいたしました。不景気だからこそボールハリスがロータリーを始めた時の事がよりわかる時ではないかと私は思います。

4、最後に地区のロータリーの仲間に会えて良かったと思いました。それぞれの地域に仕事に行った時には是非メーカーアップと思われました。ただ、いちばんメーカーアップしたいと思われたクラブ、チャーターナイトにも私が幹事ということで出席させていただいた田上アジサイクラブの例会日が毎週火曜日12時半からというのは残念でした。でも田上は仕事で良くゆきますので近いうちにメーカーアップに行ってみたくと思っています。そのようなわけで企画の良さ、又内容が良かったということでIMに参加をさせていただいて非常に有意義な午後をすごさせていただき、「参加して得をした」というのが私の感想であります。